



第 56 回山口県中学校春季体育大会 (東部) 開催される

校長 隅野 努

去る 5 月 16 日 (土)、17 日 (日) に周南市、下松市、防府市、山口市のそれぞれの会場で、第 56 回山口県中学校春季体育大会が、開催されました。本校からも岩国支部の代表として、男女ソフトテニス部、軟式野球部、男女剣道部、男女ハンドボール部、男女バレーボール部、陸上競技部、柔道部、硬式テニス部 (臨時部) が出場し、熱戦を繰り広げました。どの部も、個人も大変よく頑張りました。次の山口県選手権大会に向けて、日々の練習に真剣に取り組んでいきましょう。

さて、前日の 15 日 (金) に本校体育館で春季県体壮行式を行った時のあいさつを紹介します。

春季県体に出場される部の皆さん、岩国市の予選を見事に勝ち抜いての出場おめでとうございます。ここで、昨年度の 3 学期の修了式でも紹介したサッカー日本代表 中澤祐二選手の話を話したいと思います。それは、「プレーで仲間を奮起させる」ということです。

チームがピンチに陥った時、中澤が最も大切にしていることが仲間を奮起させるプレーだ。

不利な状況にあるチームメイトに対し、声を張り上げて士気を高め、気持ちのこもったプレーで悪い流れを断ち切る。

昨年末の天皇杯準決勝ガンバ大阪戦。互いに無得点のまま延長戦に進んだ試合は、退場者が出た上に、足がつる者が続出するという死闘となった。不利な状況の中、中澤は、体を張ってボールを奪い、積極的に攻め上がった。チームは、何度も不利な状況をはねかえし、耐えていく。失点し、絶望的な状況となっても、中澤は気迫あふれるプレーで、再び勝利を目指した。中澤のプレーでチームメイトの顔色が変わる。守備や攻撃といった技術的なプレーを超えた中澤の真骨頂がそこにある。

(NHK プロフェッショナル仕事の流儀HPより)

どうか、皆さんも中澤祐二選手のように、選手の人、応援の人、それぞれの役割でお互いを奮起させ、勇気づけながら、皆で団結して悔いのない戦いをしてくてください。

最後に、あいさつや、ゴミの持ち帰り、試合のない時も立派な態度で大会に臨んでください。以上、終わります。

春季県体入賞おめでとうございます (入賞した部、個人の感想については、裏面に掲載しています。)

団体の部	個人の部
優勝 男子ソフトテニス部	優勝 ソフトテニス男子 河村侑哉・河辺潤也組
第2位 女子ソフトテニス部	第2位 ソフトテニス女子 田口友美子・田中志歩組
第3位 軟式野球部 女子剣道部	第3位 硬式テニス女子ダブルス 染川瑠花・森脇千里組

< 6 月の行事予定 >

1 日 (月) 教育実習開始	17 日 (水) 教育相談
3 日 (水) 学校公開 1 日目、専門委員会、 育友会・文体合同役員会	19 日 (金) 教育相談、教育実習終了 期末テスト範囲発表
4 日 (木) 学校公開 2 日目	21 日 (日) 1 年宿泊研修
5 日 (金) 学校公開 3 日目	22 日 (月) 1 年宿泊研修、部活停止開始
6 日 (土) 選手権予選	23 日 (火) 1 年振替休日、3 年高校説明会
7 日 (日) 選手権予選	26 日 (金) 期末テスト 1 日目、地区生徒会
10 日 (水) 生徒総会	29 日 (月) 期末テスト 2 日目
13 日 (土) 選手権予選、水泳春季県体	30 日 (火) 期末テスト 3 日目、全校集会
14 日 (日) 水泳春季県体、吹奏楽岩国地区大会	
15 日 (月) 教育相談	
16 日 (火) 教育相談	

第56回山口県中学校春季体育大会で入賞した部や個人の感想



○ 団体の部

〔目標に向けて〕

男子ソフトテニス部 3年2組 玉水 康貴

僕達は、昨年に続いて優勝することができました。みんな一試合、一試合集中していました。そして予選からどのペアも負けることなく優勝することができました。優勝したことはうれしかったけど僕達の目標は全国大会に行くことなので目標に向けてまずは、選手権で優勝できるように練習からがんばっていきたいです。

〔挑む〕

女子ソフトテニス部 3年2組 松本 未来

今回の試合は、選手権のシード枠をとるといって、そして全国大会への一歩として挑みました。結果は2位でしたが、みんなの心を一つにして戦う事が出来たと思います。まだ、一人一人が力不足な所があるのでこれから克服していきたいと思います。まずは、選手権にむけてがんばるぞ！

〔県体第3位〕

軟式野球部 3年3組 上田 拓樹

ぼくたち野球部は、県体で第3位に入賞しました。全員が優勝するという気持ちを持って試合にのぞいたので、この結果には満足していません。今度開催される選手権予選や秋季県体予選では、満足する結果を残せるようがんばりたいと思います。

〔第3位の感想〕

女子剣道部 3年2組 湯浅 秀美

今回の大会は、一人一人が落ち着いて試合ができていました。けれど、あともう少しのところまで決めきれなかったり、「まだまだだな」と思うところもありました。選手権では、そういった欠点を直して、最高の試合ができるようがんばりたいです。

○ 個人の部

〔県体を振り返って〕

男子ソフトテニス部 3年5組 河村 侑哉

先日、山口県春季体育大会が行なわれました。それぞれ市内で勝ち上がってきた人達の集まりで、僕達も気合を入れて臨みました。この大会は選手権、中国大会、全国大会へと続く試合です。選手権のシード枠を得るために必死で頑張りました。朝から大雨が降り、中断、再開の連続でしたが、体を冷やさないためにも、アップもしっかりしてどうにかゲームを1セットも落とすことなく優勝することができました。選手権でも、団体戦、個人戦とも優勝できるように頑張りたいと思います。

〔己に克つ〕

男子ソフトテニス部 3年4組 河辺 潤也

今回の春季県体は、個人戦2連覇が目標でした。しかし、個人戦では雨が降りだしてあまりコンディションがよくない状態でした。こうなってくると、「試合がやりにくくて、いやだな」と思ってきました。しかし、その気持ちはみんな一緒に自分だけじゃないんだと思いました。「己に克つ」と、自分に言い聞かせながら、試合に挑みました。結果、個人戦を優勝することができました。今回は、苦しいことを我慢して乗り越えるという必要性を改めて学びました。今後の試合も、県体で学んだことを生かしていききたいです。

〔心も強く〕

女子ソフトテニス部 3年5組 田口 友美子

団体ではくやしき思いをし、個人では絶対優勝しようと思っていたけど、2位という結果でとてもくやしかったです。決勝のとき、大事なところでミスしたり、強気になれなかったりして自分はまだまだダメだなと思いました。次の試合までには、技術だけではなく、心ももっと強くしようと思います。

〔選手権に向けて〕

女子ソフトテニス部 3年1組 田中 志歩

今回は、朝から雨が降り、悪条件の中での試合でしたが、自分のプレーをすることができました。団体のくやしさをぶつけ2位という結果でした。夏に向け自分の弱点を克服して優勝目指して頑張ります。

〔目標に向けて〕

女子硬式テニスダブルス 3年4組 染川 瑠花

今回私達は、県体で3位になることができました。そして、試合内容で良い所と悪い所を見つけることができました。次の秋にある県体までに悪い所を克服して臨みたいと思います。応援してくれたみなさん、ありがとうございました。

〔初めての県体〕

女子硬式テニスダブルス 1年2組 森脇 千里

私は、「今回絶対入賞するぞ！」という気持ちで試合に臨みました。3回戦まで進み、いよいよ準決勝。マッチポイントまでにぎったのに負けてしまいました。そのくやしさをバネに3位決定戦に望み、追い込まれた時も先輩と力を合わせ勝つことができました。中学校に入って初めての県体で3位に入賞できてとてもうれしかったです。

平成 21 年度 岩国写生大会開催される

去る 5 月 24 日（日）に岩国写生大会が錦帯橋や吉香公園周辺で開催されました。本校の美術部の生徒も作品を出品し、下表のとおり、多くの生徒が入賞しましたので紹介します。

学 年 賞 名	1 年	2 年	3 年
会 長 賞	1-4 山本 綾		
教 育 長 賞	1-5 金本 里咲		3-4 新山 真梨
ユネスコ賞		2-4 木村 榛花	3-3 河村 里華
毎 日 賞	1-1 長谷川 遥香 1-1 保田 鮎美		3-2 田村 優佳 3-3 土谷 英玲奈
ぺんてる賞	1-2 亀田 彩華 1-2 木村 春花 1-4 鈴木 由倭	2-1 原 麻梨紗 2-2 朝岡 紅流美 2-2 山尾 友子	3-1 伊藤 星 3-2 磯本 唯 3-2 小西 桃子 3-4 國本 凧沙 3-4 高田 梨穂 3-4 村岡 美優
秀 学 社 賞	1-5 岡 裕美 1-5 平田 さくら	2-2 赤松 真梨香	3-1 大野 紗季 3-1 水落 愛己 3-5 田中 愛優美
入 選		2-1 井上 彩香 2-3 山根 美咲 2-4 下田 真和	

※ 岩国中央図書館において、5月27日（水）～6月7日（日）、平日 10 時～19 時、土・日 9 時 30 分～17 時、月曜日は休館日、岩国写生大会の毎日賞以上の入賞者の作品展が開催されています。ぜひ、ご鑑賞ください。
なお、会長賞と教育長賞を受賞した生徒の感想を下に紹介します。



〔写生大会を終えて〕

美術部 1年4組 山本 綾
私が、会長賞をとれるなんて思ってなかったのですが、今は、とてもうれしいです。会長賞を私が受賞したことを聞いた時、信じられませんでした。時間がたつにつれて、うれしさがこみ上げてきました。私が一番工夫したことは、橋と木の部分です。橋の場所は、少し曲がった形を強調し、色も工夫して描きました。橋の横の木はとても大きかったので、それと同じように木を大きくし、木の色も同じ色ではなく、青や黄色を混ぜたりして目立つようにしました。頑張って工夫してきた絵なので、会長賞をとれてとてもうれしかったです。

〔中学最後の写生大会〕

美術部 3年4組 新山 真梨
この写生大会に絵を出すのは、中学生生活最後ということもあり、自分の持てる力を全て出し切るつもりで一筆、一筆気持ちをこめて描いていきました。色をつけるとき、満足のいく色を探したり、いろいろな色をつくりながら、工夫していきました。自分の塗りたい色ができない時は苦労しましたが、探していた色を見つけたことができたときは、うれしくなりました。自分で工夫して頑張ってきた絵なので、入賞することができ、とてもうれしいです。

〔努力が実る時〕

美術部 1年5組 金本 里咲
美術部に入って 1 ヶ月ほどたちました。入部してすぐの行事が写生大会なので頑張って挑戦しました。私は、普段見慣れた錦帯橋とは違うアングルで描きたいと思い、橋の構造が分かるような絵にしたいと思いました。たいへん複雑な絵になり、木の色や影の色を描き分けるのが難しかったです。絵を描く時に、気持ちを集中させて、一生懸命取り組んだ成果がでてとてもうれしいです。

